

第1回広島高速5号線トンネル技術検討委員会

《 審議概要 》

1. 日時

平成 27 年 11 月 19 日（木）13:00～15:00

2. 会場

ホテルチューリッヒ東方 2001 3階 アイネクライネ

3. 出席者

＜委員＞

いさご のぶはる
砂金 伸治

国立研究開発法人 土木研究所つくば中央研究所
道路技術研究グループ 上席研究員

かなおり ゆうじ
金折 裕司

山口大学大学院理工学研究科 教授

こやま ゆきのり
小山 幸則

立命館大学総合科学技術機構 客員教授

すぎもと みつたか
杉本 光隆

長岡技術科学大学大学院 工学研究科 教授

はやかわ きよし
早川 清

立命館大学 理工学部 特任教授

ましもと ひでと
真下 英人

国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 部長

(50 音順・敬称略)

4. 議事

(1) 広島高速5号線トンネル技術検討委員会規約（案）

規約（案）について委員により了承された。

(2) 委員長選出

委員の互選により、小山氏が選出された。

(3) 広島高速5号線シールドトンネル工事 発注仕様

シールドトンネル工事の発注仕様に関して、シールドトンネルの設計や施工に関する条件について事務局より説明した。

その中でも、地域住民が不安を抱いている地表面沈下や騒音・振動については、シールドマシン内からの先行調査や必要に応じて地盤改良ができる仕様とすること、掘進速度の調整ができる仕様とすること、設計・施工にあたって管理値内で施工できる提案を求めることを説明し、委員により審議が行われた。

委員からは、止水の性能や計測管理などについて意見をいただいた。

委員会の審議においていただいた意見を、発注仕様に反映する。

以上